



県民スポーツレクリエーション祭 In 国営讃岐まんのう公園
に参加しました!!活動報告も読んでみて下さい!!

一般社団法人香川県理学療法士会 広報誌

| | |
|-----------------------|---|
| 巻頭言 | 1 |
| 【理学療法士×子供たち】の関わりを紹介 | 2 |
| 県民スポーツレクリエーション祭での活動報告 | 3 |
| 香川県理学療法士会公式LINE発信開始 | 4 |
| 研修会情報 | 5 |
| 賛助会員広告 | 6 |
| 理事会報告・投稿規定・編集後記 | 7 |

- 巻頭言 -

「コロナ禍を振り返り、PTとして考えるべきこと」

2023年も終わりを迎えようとしています。2020年3月から始まった日本での新型コロナウイルス感染拡大も約3年を経て、ようやく今年5月に5類感染症に位置付けられ、大きく変化が見られてきました。

皆さんは、このコロナの3年を振り返ることはありますか？

はじめの頃は、未知なるウィルスとの闘いで、世界中で多くの命が失われたことや大切な家族、友人と過ごす時間も奪われたことと思います。また感染者やその家族に対し、決してあってはならない差別で、傷つけられた人がいたのも事実です。私は、改めて「分からないことに対処することは本当に怖いこと」と痛感させられました。それは、皆さんの職場でも同じだと思います。特に、患者さんと家族の面会禁止という状況の中では、すごく葛藤を抱いたことでしょう。



香川県理学療法士会
副会長：藤井 保貴

若い人もベテランの人も日常の暮らしや仕事を同じように制限され、不安と慣れを感じながらもしっかりと感染予防に努め、理学療法を提供してきたことで、医療従事者として必要な感染予防の意識やスキルは格段に上達したはずで、特に、早い段階で新型コロナウイルス感染による重症者に対して、理学療法を提供してきたセラピストたちには、本当に頭の下がる思いです。このように様々な時期や場面であったことを振り返ると、みんなで語り合い、これからの教訓にしなければならないと強く思います。

私たち医療従事者は、まだ現場でマスクを着けることを義務化されているところがほとんどだと思います。感染予防の為には大きな効力がありますが、同時に失われているものがあります。それは、表情豊かなコミュニケーションです。勿論、言葉や目、ジェスチャーでコミュニケーションはとれますが、口唇の形が見えないことで大きく印象は変わってしまいます。コミュニケーションにおける口唇や下顎の役割は大きく、マスクはそれを隠してしまうことを念頭に言葉を発信しなければならないと思っています。

また、マスクを着けていることで、換気量が低下していることも間違いありません。皆さんも仕事や運動をしていると、マスクを外したくなりますよね。私が毎年受ける健康診断で、昼休み前に採血をするのですが2020年と2021年は血糖が63、53mg/dlとかなり低くなっていることに驚きました。ふと考えるとコロナ禍になってからのことで、これは有酸素系のエネルギー供給が不十分なため、解糖系のエネルギー供給を強いられた結果と思い、2022年の健康診断の時は、特に呼吸を意識して仕事をした後採血をすると正常値になっていました。マスクを着けなければならないという環境が、様々な影響を与えることを考えるべきだと思います。

大きな変化としては、WEBを活用した会議や研修会が盛んに行われ、現地に行けなくても参加できるシステムが確立したことも挙げられます。これは革命的なことで、時間の有効活用や視野、経験の拡大ができ、そして何よりも世界中の誰とでも、顔を見てコミュニケーションをとる手段ができたということになります。一方、WEB上での対面ではその場の空気を肌で感じることはできず、伝えたいことも不十分だったりします。コロナ禍を乗り越えて、ようやく対面できる機会が増えた今、実際に対面しながら本音で語り合い、理学療法士としての自分を磨いてほしいと期待しています。

【理学療法士×子供たち】の関わりをご紹介します

広報部部长 三村 真士

私は自分の子供の軟式野球チームで現在コーチとして活動していますが、学童軟式野球の現状を皆さんご存じでしょうか？

新スポーツテスト結果の年次比較が示す通り、全体的な運動機能低下を認める一方で、Youtubeなどの情報源や有料施設等のトレーニング環境の進化により、選手の育成が進んでいます。また、小学生でも食トレまで実践するなど、子供たちへのアプローチも多様化しています。

現在、運動器の健康・日本協会が内閣府や文部科学省スポーツ庁と連携し、各地域における【認定スクールトレーナー制度】という事業モデル確立に向けて地方自治体や教育委員会等と役割の明確化を図っています。

児童生徒等に対して保健指導的な役割を果たし、運動器疾患・障害の予防教育を実施する事で心身の健全な成長・発達に資する事を目指した継続可能なシステムの構築をするために、認定スクールトレーナーとして理学療法士を主体に体制整備が進んでいます。

2024年度には認定スクールトレーナー制度第1回認定講習会が予定されており、【理学療法士×子供たち】の有効性が示されれば、学校等でのスクールトレーナーという雇用の場が創出されるかもしれません。

【遠くにボールを投げれるようになるには、どうしたらいい？】

【ホームランを打ちたいけど、どうやったら打てる？】

等、運動部からの疑問のみならず、

【吹奏楽で肺活量を高めるには？】

【所作を綺麗に見せるには、何を工夫できる？】等、

文化部にも理学療法士が指導する事でパフォーマンス改善に繋げる等needは高いです。

理学療法士が関わる事で様々な分野のレベルアップに寄与しつつ、健康増進に繋げる事で今後の医療・介護費の軽減に寄与できるかもしれません。

私も1回でも多く、関わる方全員笑顔が引き出せるよう意識して実践しています。

皆さんも、是非一度身近な所から関わってみませんか？

- 県民スポーツレクリエーション祭 -

【健康測定会】In 国営讃岐まんのう公園 活動報告

香川県理学療法士会
啓発部



県民スポーツレクリエーション祭って？

過去最多

103名の方が参加!!



昭和63年から始まった
生涯スポーツの祭典!!

体力・年齢・目的に合わせた
スポーツやレクリエーション活
動を生活に取り入れる事で、
健康な体作りを啓発します!

今年は天候にも恵まれ、大勢
の方が来訪されました!!

体組成測定、立ち上がりテスト等の結果を基に助言しています。
各種団体主催親子競技やスポーツ大会等も開催しています。
ご興味のある方は、是非ともお越しくださいね!!



香川県理学療法士会の 公式アカウントが始まりました！



QRコード読み取り

LINEアプリの友だち追加からQRコードを取り込みしていただき、友だち追加してください。

IDで検索

LINEアプリで友だちリストの公式アカウント検索で「@795ojhhe」を検索し、友だち追加してください。

友だち追加するとこんなメリットがあります♪

▷ 県士会各部の情報がリアルタイムに配信されます!!

▷ Instagramを登録していない方も、簡単に情報が収集できます！

～研修会情報～

●保険部主催 研修会●

テーマ：攻め！のリハ栄養

講師：岡野幸代 先生

日程：2023年12月14日（木）19:00～20:00

開催様式：ハイブリッド形式

- ・現地：穴吹リハビリテーションカレッジ
- ・オンライン：ZOOM

リハビリを実施する上で重要な”高齢者の栄養管理“
栄養管理について、評価方法や病態理解、介入方法などお困りのことがあるのではないのでしょうか？臨床で使える知識や情報をご講演いただく予定ですのでぜひご参加ください！

●スポーツ支援部主催 研修会●

テーマ：グロインペイン症候群の診断と治療

講師：宇都宮 啓 先生 (東京スポーツ&整形外科クリニック医師)

日程：2023年12月17日（日）14:00～15:30

開催場所：穴吹リハビリテーションカレッジ

募集期間：2023年11月6日～12月14日

スポーツ選手、特にサッカー選手に多くみられる
グロインペイン症候群(鼠径部痛症候群)を整形外科医の
観点からご教授いただきます！！

参加費も無料となっておりますので、ぜひご参加ください。
定員50名となっておりますので、お早めにお申し込みください！

賛助会員広告

義手・コルセット・補助装具・整形外科医器

補聴器・車椅子・点字器・杖

高松義肢製作所

社団法人 日本義肢協会会員

代表取締役 東原隆雄

〒761-8058 高松市勅使町 514-3

TEL:087-802-9618

(社)日本義肢協会登録・中四国139号

義手義足補装具コルセット

松葉杖安全杖其他整形器専門

(有)宮田義肢製作所

〒762-0042坂出市白金町3丁目5-7

TEL:0877-46-3979

FAX:0877-44-1251

療養ベッドから介護用品

リハビリテーション機器に至るまで

より快適な療養生活のお手伝い

(有)ゴトー商事高松

高松市東植田町 812 番地 3

TEL:087-840-4030

FAX:087-840-4020

Shikoku
Medical
Instruments

四国医療器株式会社

本社 〒760-0020 高松市錦町 1-11-11 In (087) 851-3318 (代)

高知 支社 〒780-0814 高知市稲荷町 10-7 In (0888) 82-3318 (代)

丸亀事務所 〒763-0072 丸亀市山北字道上 697-4 In (0877) 51-3318 (代)

東部事務所 〒761-0701 木田郡三木町池戸 2513 In (087) 898-8324 (代)

あとかぎ

理事会報告

| 開催日 | 会議名 | 開催方式 |
|-------|--------|------------|
| 10/19 | 第7回理事会 | Zoom開催 |
| 11/16 | 第8回理事会 | Zoom開催(予定) |

投稿規定

広報部では以下の原稿を募集します。

なお、投稿資格は香川県理学療法士会会員のみのとなります。

- ・各部のイベント報告や周知事項(各部長、部員)
- ・各医療圏域での活動報告や独自の取り組みなどの紹介
- ・勤務先で特徴のある取り組み紹介…etc

投稿頂ける会員の方は、広報部 三村までご連絡ください。

E-mail:kagawa_pt_kouhou@gmail.com

編集後記

11月号の編集担当を致しました西山です。清少納言『枕草子』より、「秋は夕暮れ」とあるように日暮れの早まりを感じる今日この頃。連日の夏日から解放された矢先、一転して真冬のような寒さに。秋が抜け落ち、四季を感じないまま一気に季節が移ろいゆく状況に心も身体も付いていけません。寒暖差が激しいことから、体調不良も懸念されます。空気の乾燥によりウイルスも活発になるこれからの季節、十分な睡眠、食事を通し免疫力を上げておきましょう。本誌をご覧の皆様におかれましては、これからもどうぞご自愛ください。